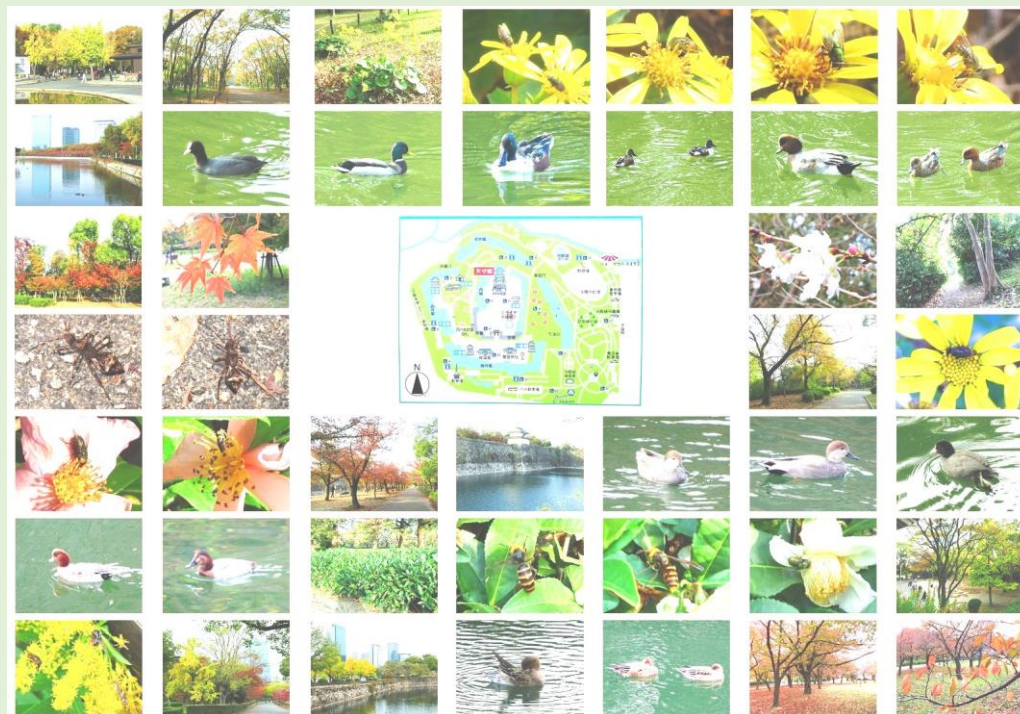


大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクト の活動



令和3年度 第4回（令和4年3月17日）
生物多様性保全に向けたネットワーク会議
報告資料

大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクト・発足の経緯

令和3年8月26日

令和3年度第1回生物多様性保全に向けたネットワーク会議
意見交換会「生きものにふれあえる大阪城公園を目指して」

課題と提案

- ・公園管理における生きものの配慮への懸念や希望が課題として出された。
- ・公園管理に関わる組織と公園利用者とのコミュニケーションの場を作っていく事を提案。（特に生きものに配慮した公園管理を目指して。）

課題と提案に取り組む事を目的に、次の3民間団体が組織を立ち上げる事を検討。

「大阪自然環境保全協会」

「日本野鳥の会・大阪支部」

「NACS-J自然観察指導員・大阪連絡会」

令和3年10月11日 2回（9/19、9/24）の準備会を経て、
「大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクト」が発足。

活動：令和3年8月26日に「生物多様性の保全に向けたネットワーク会議」の中で、提案された、今後の大阪城公園の管理などについて、我々環境団体と行政・公園管理業者などとの打合せ・検討・話し合いを行う。

大阪城公園生きものいっぱいプロジェクト・これまでの動き

大阪市・環境局との協議

- ・ 令和3年10月7日／10月27日／11月19日／令和4年3月8日／
- ・

大阪城公園事務所との協議

- ・ 令和3年11月26日／12月23日／令和4年3月 日／
- ・

大阪城・パークセンターとの協議

- ・ 令和3年12月9日／令和4年1月24日／3月 日／
- ・

大阪城公園・自然観察会

- ・ 令和3年12月12日／令和4年1月9日／2月13日／3月13日／
(毎月1回第二日曜日に開催)

大阪城公園・自然体験プログラム

- ・ 令和4年1月29日：自然案内人と親子で遊ぶ～大阪城公園の冬の生きもの～

その他のコミュニケーション

- ・ 令和3年11月19日：「大阪城公園の生きもの調査報告書」座長・亀井哲夫さん面談
- ・ 令和3年12月26日：大阪市域生きもの調査「大阪城公園定点」参加
- ・ 令和4年 2月24日：大阪市立大学大学院工学研究科客員教授・柊元慶子さん面談

大阪城公園事務所とのコミュニケーションの成果（事例１）

桜広場の柵の更新のため、低木を撤去する必要があったが、作業方法を工夫し、できる限り植栽を残すようにした。

作業前：2021.11.25



作業中：2021.12.9



作業後：2022.3.13



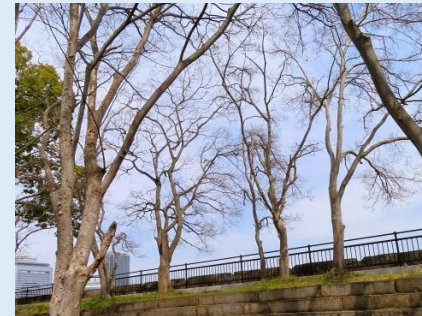
大阪城公園事務所とのコミュニケーションの成果（事例2）

柵の更新のため高木を撤去する必要があったが、既存柵に巻き込んでいる樹木や基礎打設箇所に生育している樹木等の撤去対象樹木を最小限におさめるよう再精査し、できる限り植栽を残すようにした。

作業前：2021. 12. 23



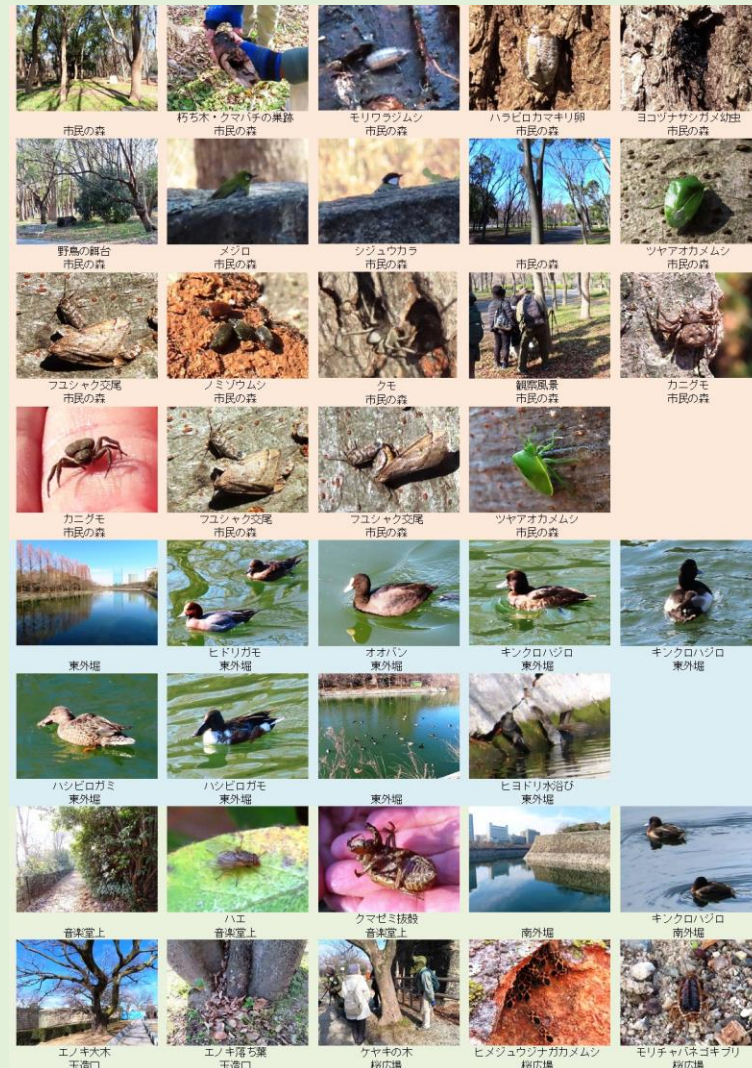
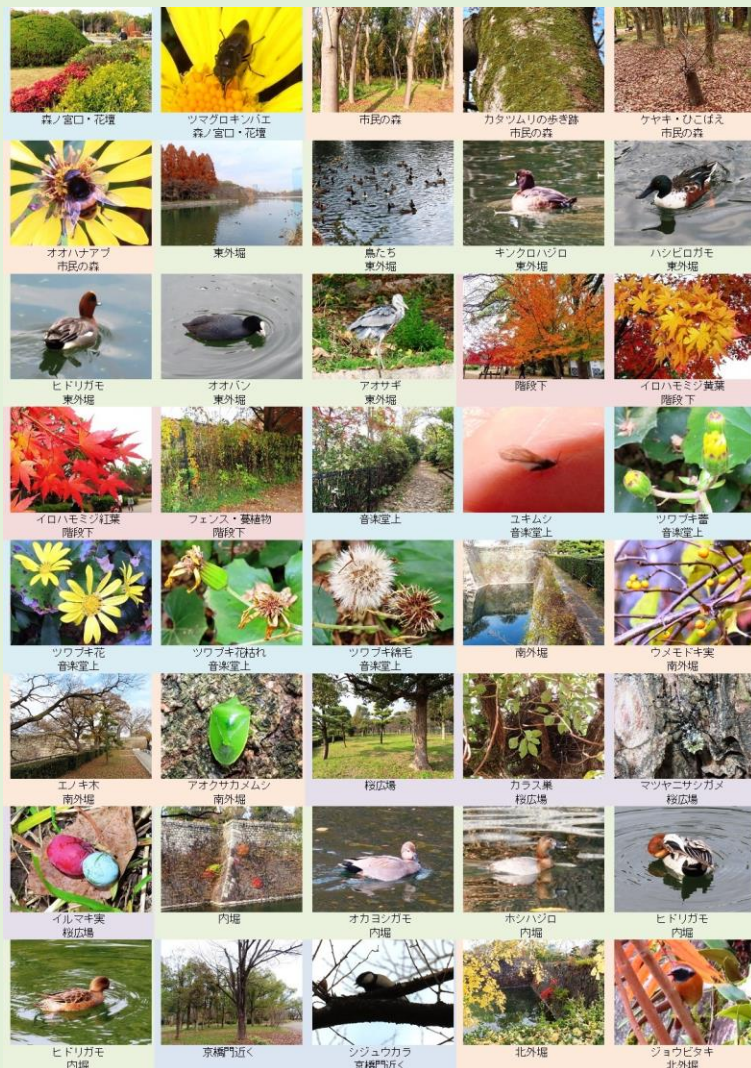
作業前：2022. 3. 13



大阪城公園自然観察会の様子（その１）

2021. 12. 12

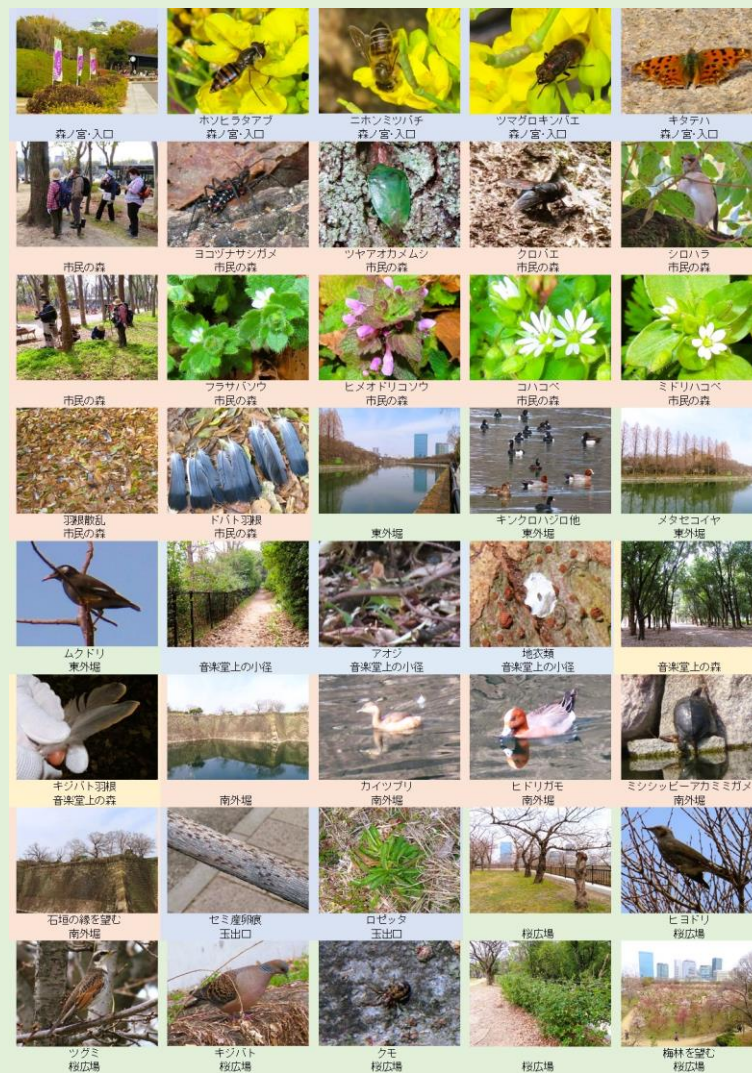
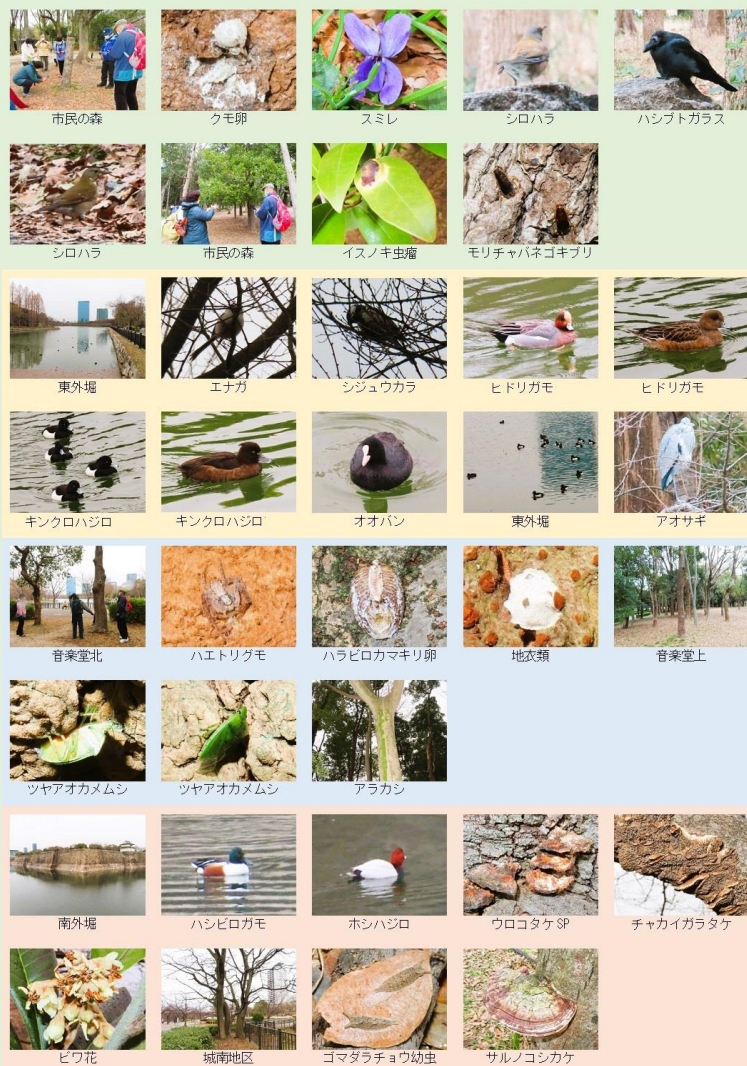
2022. 1. 9



大阪城公園自然観察会の様子（その2）

2022. 2. 13

2022. 3. 13



大阪城公園自然体験プログラムの様子

生きもの案内人と親子で遊ぶ
～大阪城公園の冬の生きもの～2022.1.29 記録
大阪城公園・生きものいっぱいプロジェクト

参加者：6家族、17名 スタッフ：3名（藤原さん、石川さん、橋井）



生きもの案内人と親子で遊ぶ

～大阪城公園の冬の生きもの～



●森ノ宮入口付近の木で遊びました。自分の木を探して、自分が木に成ったつもりで体験をしました。そして、木肌の感触や温度感を確かめて、木とお話もしました。木に目をつけて、フキダシの言葉を書きました。



●森の中を歩いて、木の形を良く見て、違いや、生きている姿を色々見ました。
・葉っぱが落ちた後で、良く見える木の枝の姿です。



・低い層丈のイチヂョウの木を枝ぶり、良く見ました。枝の成長の仕方が違う。



・アキニシの枝に残っているのは、面白い形の葉でした。



●東外苑です。水鳥がいました。水鳥の違いが見分けられるかな。
・水の中にいる時と、水から上がってきた時の違いも考えてみよう。カモたちの渡りについても考えて



・水鳥を良く見て、飛ぶ鳥の動くクラフトを作ってみました。水鳥の姿と、餌を取るための水の中への潜り方の違いについて、少し説明。



●鳥のクチバシと食べるものの関係を考えてみる体験です。クチバシ（おはし、とんぐ、ぺんち、びんせつと、ちゃこいふで）と食べるもの（びーだま、あかいみず、たね、ぐみ、こま、こまかいちの）の相性を確かめました。



・鳥のクチバシの形について説明。そして、鳥の渡りについての観察方法についても少し説明。



以上

大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクトのこれからの展開

大阪城公園 生きもの情報の収集

- ・ 自然観察会
- ・ 既存情報収集
- ・ バイオームの活用
- ・

大阪城公園 自然体験イベント

- ・ 生きもの案内人と遊ぼう
- ・

公園管理者との コミュニケーション

- ・ 大阪城公園事務所
- ・ 大阪城公園
パークセンター
- ・ 環境局
- ・ 建設局
- ・

多様な主体との連携 (開かれた活動)

Googleの参加フォーム

<https://forms.g>

gKA

- ・ 周辺の市民
- ・ 周辺の団体、
グループ
- ・

大阪城公園の 生物多様性を 提案できる組織 の構築

- ・ 学識経験者
- ・

G o o g l フォーム

大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクト・一緒に活動して頂けるメンバー募集！ 【参加申込み】

本日、「大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクト」のこの1年間の動き、活動報告をさせて頂きました。

今回の活動の趣旨に賛同頂ける方を募集します！

- ・大阪城公園の自然に関わる活動をしてみたい
- ・都市公園の魅力を引き出す活動やアドバイスできるよ！
- ・大阪城公園で自然に関わる活動を既にやっている

などなど、メンバー参加お待ちしております。

メンバーの参加登録頂いた方には、自然観察会など定期的な情報案内や3ヶ月に一度、オンライン上で意見交換会をしていけたらと考えています。



ご清聴ありがとうございました。

大阪城公園生きもののいっぱいプロジェクト